

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号

男子・**女子** 回戦 **・準々決勝** ・準決勝 ・決勝

C

会場 スカイホール豊田 Aコート

<b>小松市立</b>	<b>23</b>	<b>16</b> — <b>7</b>	<b>11</b>	<b>名経大市邨</b>
チーム名	総得点	7 — 4	総得点	チーム名
		7mTC		

小松は3番渡部がゴールを量産する。一方、地元の応援を背にした市邨は、15番野間を中心に応戦。前半16分6点差がついたところで市邨がタイムアウトを要求。その後も、市邨は小松3番渡部の勢いを止めることが出来ず点差がひらいていった。小松は自分たちのリズムを崩すことなく、16対7で前半を折り返した。

後半出だし市邨のDFが機能し、小松が得点できない時間帯が続く、そのすきに市邨は得意の速攻などで得点するものの、後が続かなかった。その後、両チームとも決定力を欠き、点が入らない時間が続いた。しかし、小松3番渡部が再びシュートを決め始め主導権を握り試合を進めていった。結果、小松3番渡部が18点を取る大活躍を見せ、23対11で小松が勝利した。

2015年 3月 28日 AM・PM

記載者氏名 長縄 健太